

木下一雄 きしたけ 倫理學者、文學博士。明治二十二年五月、二十七日東京生れ（二八九一）。大正十一年東京帝國大學文藝部倫理學科卒。大泉師範學校校長、東京學藝大學學長等歴任。

著書 『武教主義教育』（昭和十五年五月、二十日培風館）、『ルター・クルーゲ著』新興『獨逸詩ひよる修身教育』（譯、昭和十七年六月、二十日柴山教育出版社）、木下順菴著『鏡里文集・前篇』（校譯、昭和二十八年七月、二十日岩波書店「岩波文庫」）、『明治の精神』（合著、

昭和四十四年十一月、二十日明治神宮・明治神宮皇學會編刊）等。